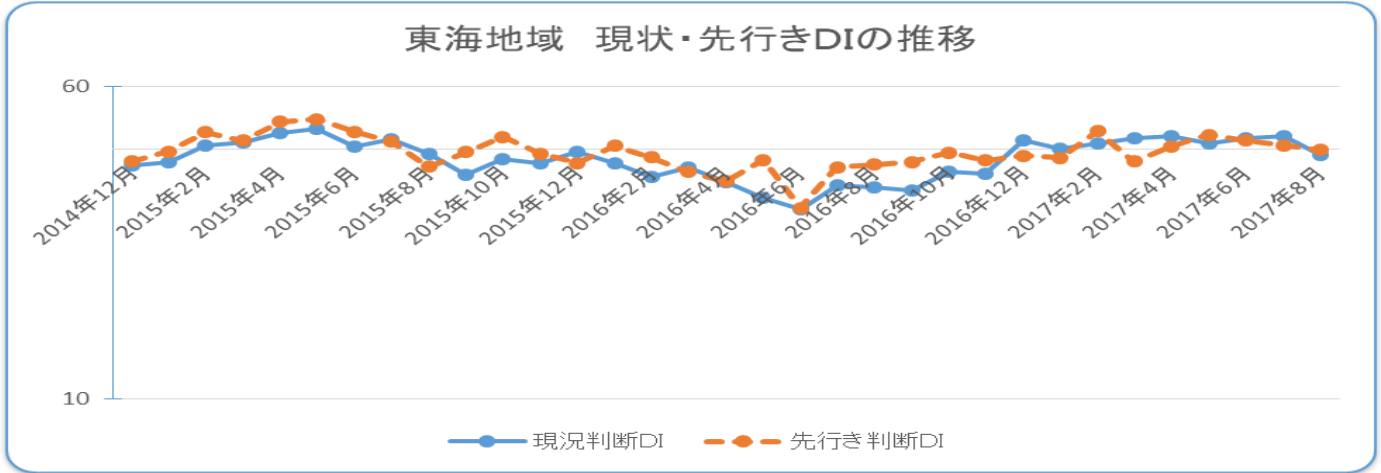


## 東海地域 現状・先行きDIの推移



### ◆東海地方 2017年8月 景気判断理由 一部抜粋

	分野	判断	判断の理由、追加説明及び具体的状況の説明、回答者属性
現状	家計 動向 関連	やや良	《販売量の動き》特に新型車種が出たわけではないが、お盆のイベントでは来客数が多く、新車の販売台数も多くなっている。【乗用車販売店（営業担当）】
		不変	《お客様の様子》8月に入ってから直前の予約客は少なく、秋の紅葉、ハロウィーンやハネムーン客の予約を受付している。欧州方面はテロが発生して前年よりも反応が悪い。ソウルやグアムに関しても、様子見の客がいる。【旅行代理店（経営者）】
		やや悪	《来客数の動き》上半期の最後に期待していたお盆の来客数が激減して、9月の客の取り込みが期待できない。地域全体の状況は不明であるが、当エリアは危機的状況である。【住宅販売会社（従業員）】
	企業 動向 関連	やや良	《受注価格や販売価格の動き》通信・放送業界の設備投資意欲は高い。受注競争は厳しく個別では適正利益が得られない案件もあるが、受注総量で何とか利益を確保している。【電気機械器具製造業（総務担当）】
		不変	《取引先の様子》建築土木関係は、3か月前が悪かった反動もあり、8月は特にお盆前が忙しかった。消費者としては、賃金、ボーナスのアップは少なく、物価のみが上昇しており、景気回復の実感はない。【会計事務所（職員）】
		やや悪	《受注量や販売量の動き》今年の夏は天候不順で、特に飲料水向け製品の受注が減っている。原材料の値上げもあるが製品価格への転嫁は難しく、景気はやや悪くなっている。【パルプ・紙・紙加工品製造業】
	雇用 関連	やや良	《雇用形態の様子》直接雇用へ転換する可能性がある派遣や紹介予定派遣の依頼が安定している。例年、夏季には少なくなる一時的な派遣の需要も多い。【民間職業紹介機関（窓口担当）】
		不変	《求人数の動き》各企業とも採用には非常に意欲的ではあるが、求職者の希望と合わず、思うようには採用ができない状況が続いている。【人材派遣会社（営業担当）】
		やや悪	《求人数の動き》自然災害やテロ等で消費は明らかに冷え込んでいる。直接的に影響がなくとも、目に見えない心理的な部分に及ぼす影響は必ずある。【新聞社（求人広告）（営業担当）】
先行き	分野	判断	先行きに対する判断理由、回答者属性
	家計 動向 関連	やや良	主力のファストフード、米飯商品では、エリア・企画商品の予定が順調に進行中である。夕・夜間のキャンペーンを一層強化することで更に伸張する。【コンビニ（エリア担当）】
		不変	新型車種の発表もなく、前年比で大幅な増加は見込めないが、半期決算で大型イベントを開催し、会社の販売施策もあるので、ある程度の車両販売台数は見込める。【乗用車販売店（従業員）】
		やや悪	来客数は前年割れを繰り返し、売上も減少している。競合店対策も成果がなかなか出ず、来客数回復の兆しもみえないため、景気が良くなることはない。【スーパー（商品開発担当）】
	企業 動向 関連	やや良	この3か月ほど、少しずつスクラップの市況が上がってきている。完成車メーカーからも減産の話は一切聞かない。少なくとも景気は現状維持である。【輸送用機械器具製造業（総務経理担当）】
		不変	自動車関連、半導体関連共に動きは良くない。自動車モーター用の磁性材やスマートフォン用単結晶製造品の動きは良く、現状維持が見込まれる。【窯業・土石製品製造業（社員）】
		やや悪	11～12月に北米では大型連休があり、客先の設備投資の動きが悪くなるが見込まれる。【一般機械器具製造業（営業担当）】
	雇用 関連	やや良	前月に比べて新規の求人数が0.24%増加し、求職者数が1.4%減少しているため、新規求人倍率が0.06ポイント上昇している。【職業安定所（職員）】
		不変	業務量拡大に見合う人材の確保が困難となっている。現状の人員で生産性を更に向上させるだけの体力をもっている企業はない。【職業安定所（所長）】
やや悪		改正労働契約法による無期転換により、派遣元から派遣先の直接雇用への切替えや契約条件の見直し等が進み、派遣就業者数が減少する。【人材派遣会社（支店長）】	